

## 令和5年度 第2回横浜市勤労者福祉共済運営審議会会議録

- 《日 時》 令和6年3月26日(火) 14時00分～15時30分
- 《開催場所》 横浜市技能文化会館 5階 特別会議室
- 《出席者》 柴橋会長、石田(悦)副会長、沢田委員、花本委員、磯上委員、窪田委員、鈴木委員、石田(美)委員、仲野委員
- 《欠席者》 石原委員、平野委員、松井委員
- 《開催形態》 公開(傍聴者0人)
- 《議 事》 (1) 会議の公開・非公開について  
(2) 令和6年度横浜市勤労者福祉共済事業計画(案)について  
(3) その他
- 《決定事項》 (1) 令和6年度横浜市勤労者福祉共済事業計画の承認。  
(2) 会議録確認は、石田(美)委員が行う。

### 1 開 会

(事務局)

定刻になりましたので、ただ今から、令和5年度第2回「横浜市勤労者福祉共済運営審議会」を開催いたします。

#### 【市民経済労働部長挨拶】

(事務局)

本日御出席いただいております委員数を報告いたします。現時点で12名の委員のうち9名の方に出席いただいております。したがって、横浜市勤労者福祉共済条例第16条第2項に規定されている「半数以上」の定足数を満たしており、本審議会が有効に成立しておりますことを御報告申し上げます。

また、本会議の傍聴者はございません。

併せて、前回「令和5年度第1回横浜市勤労者福祉共済運営審議会」の会議録について、鈴木委員に御確認いただいておりますことを御報告申し上げます。

「横浜市の保有する情報の公開の条例」第31条に基づき、審議会の会議は原則公開することとなっております。ただし、同条例第31条のただし書きにより、公正かつ円滑な議事が阻害される場合には、審議会自身の決定により、非公開とすることができるとされており、審議会運営要領第11条でも会議を非公開とする場合について規定しています。

(会長)

本日の審議会では、議事(1)で令和6年度の事業実施計画(案)を審議することになっておりますが、特に非公開とすべき内容でもないようですので、審議会運営要領 第7条第1項に基づき、会議は公開とすることで、よろしいでしょうか。

(各委員) 異議なし。

## 2 議 事

(会長)

まず、会議録の確認につきましては、「審議会運営要領第6条第2項」により、審議会があらかじめ確認者を指名して、確認を得ることができるものと規定されております。事務局から、これまで順次確認をお願いしていた旨伺っておりますので、私から本日の審議会の会議録確認者の提案をさせていただいてよろしいでしょうか。

(各委員)

異議なし。

(会長)

それでは、会議録確認者は、石田 美佑貴 委員にお願いしたいと存じますが、よろしいでしょうか。

(各委員)

異議なし。

(会長)

それでは、よろしくお願いたします。

議事(1)「令和6年度横浜市勤労者福祉共済事業計画(案)について」について、事務局から説明願います。

(事務局)

(配付資料に基づき、令和6年度横浜市勤労者福祉共済事業計画(案)について説明。)

(会長)

ただいま令和6年度事業計画についての御説明がございました、皆様からの御意見、御質問をお願いしたいと思います。いかがでしょうか。

(委員)

ベ이스ターズ戦のチケットのサービスについては、家でもチェックしているので大変嬉しく思います。

私の社内では、年度末ということもあり、ハマふれんどの利用実績などのアンケートをとっております。私の会社は若い社員もおりますが、創業12年目ということもあり、社員の年齢は上がって来ております。社員が結婚、出産、入学のお祝いを貰えるのは嬉しい反面、子どもの年齢が上がるとハマふれんどのサービスをあまり使わないという話も聞きます。ハマふれんどには、余暇のサービスや、健康促進事業がありますが、人気のあるサービスとそうでないサービスが何かを、分かれば教えていただきたいと思っております。

(事務局)

御質問とハマふれんど御利用についてありがとうございます。サービスの人気状況ですが、ハマふれんどオリジナルとベネフィット・ステーションとで提供する内容が違うのでそれぞれ御説明させていただきます。ハマふれんどオリジナル提供サービスは、年8回発行しているハマふれんどニュースに掲載しているものが基本的な内容となります。最近では、ギフト券の割引販売など、どこでも使えて有効期限がないものが人気です。年齢に関係なく使えるため人気があります。ギフト券の他に、図書カードや飲食店の割引なども人気があります。

あとは、ホテルのレストランの割引補助も人気があります。毎年新しいホテルのレストランとの提携を増やしておりますが、ハマふれんどの会員にはホテルのランチやディナーで使える補助券の御利用が伸びております。また、レジャー施設のチケットについては、割引率が高く、価格が安く提供できるチケットは人気があります。お子さまのいる家族向けではありますが、横浜エアキャビンのロープウェイやフィールドアスレチックなど、数百円で利用できる施設は人気があり、毎回多くの申込みをいただいております。また、日帰り温泉のチケットも、幅広い年齢の方に非常に多く御利用いただいております。銭湯の入浴券については毎年人気で、特に高齢の方に人気があります。

それから、イベントも御利用が伸びてきております。最近ではガイド付きのウォーキングイベントや森林をウォーキングするようなイベントも非常に多くの申込みをいただいておりますので、今後も、健康にもつながるようなイベントを増やしていきたいと考えております。申込みが少ないハマふれんどオリジナルサービスですが、基本的にハマふれんどニュースに掲載していないものが該当します。ただし、プレイガイドのチケットで公演やコンサートチケットは毎号掲載していますが、毎回公演の内容が変わるので、申込み状況が読めません。例えば、歌舞伎の公演を掲載しても、利用が少ない時もあります。一方、劇団四季や宝塚などは人気ですが、プレイガイドについては人気に波があります。

他には、恋活のバスツアーを行いました。利用は少なかったです。

ベネフィット・ステーションのサービスですと、フィットネスクラブは非常に人気があります。ベネフィット・ステーションの法人契約で安く利用できるように提供しておりますので、料金のメリットから、毎月通っていらっしゃる方が多く、利用が伸び続けております。

スポーツクラブの中には、ベネフィット・ステーションの一般の会員よりもハマふれんど会員向けにより割引をいただいているものもあります。そのため他のフィットネスクラブからの切替も多いためか、会員の利用は非常に多いです。会員の皆様は料金や内容を見て、利用されているように思います。

また、映画館の割引も人気があります。横浜駅にも新しい映画館ができ、今年度も映画の利用が伸び続けております。いつでも制限なく割引が利用いただけ、人気があります。それから今年度に利用が伸びたベネフィット・ステーションのサービスが2つあります。1つはフリーランニングで、色々な自己啓発や会社の研修でも使えるようなサービスを1,000タイトル以上、オンラインで提供しております。そこで資格の勉強も無料でできます。ここは使い放題ですので、非常に人気が高く、企業の研修でも使っていただいているようです。もう1つはグルメのサービスです。今、非常に力をいれており、ステーキハウス、パスタなどのレストランや焼き肉のお店の利用が多いです。直近のハマふれんどニュースにもグルメのサービスは掲載しており、新規提携するレストラン数は増えておりますので、これからもニュースにもしっかりと掲載して多くの皆様に御利用いただきたいと思っております。

逆にベネフィット・ステーションのサービスで利用が少ないものは、ハウジング関係です。このサービスは日々使う機会がなかなかないためか、利用が少ないです。他に、介護系のサービスは、保険を利用する方も多いと思っておりますので、全体の中では利用が少ない状況です。

(委員)

ありがとうございます。

(会長)

大変詳細な御説明ありがとうございました。その他の観点で皆様の御意見をお願いします。

(委員)

正月の福袋キャンペーンに応募したところ、カレーが当選しました。カレーが届く前に福袋の当選の通知が来て、後日カレーが別便で届きました。当選通知とプレゼントを別々に送るのは経費面で勿体ないと感じましたので、一緒に送った方が良いと思います。郵送料が今後、値上がりするため、経費の見直しが必要だと思います。

プレゼントに応募した場合、当選の可否はハマふれんどの公式ホームページで確認すれば分かりますので、対応を改善した方が良いと思います。もう一点教えて欲しいのですが、ベネフィット・ステーションのサービスでNetflixが観られることをCMで知りました。これについては、ハマふれんど会員も無料で観られるのでしょうか。サービスが受けられるかを調べたのですが、よく分からなかったので教えてください。

(事務局)

ありがとうございます。この度は福袋について御当選おめでとうございます。福袋は人気で、今回大変多くの方からの申込みがありました。今の福袋に関する御意見についてですが、封書とプレゼントを別々に送るのは確かに勿体ないと考えています。今回のプレゼントの発送は、ベネフィット・ワンと提携している業者から直送しており、中に送付状を入れることが物理的にできません。以前、事前に封書を送らず、プレゼントのみ発送した際、プレゼントに当選した会員の方が、身に覚えのないものが届いたと勘違いし、受け取り拒否をしたため、プレゼントが戻ってきてしまいました。そのため受け取り拒否がないよう、事前に封書を送ることを始めた経緯があります。

本来は、先に仰っていただきましたとおり、当選結果をホームページで簡単に見ることができますので、確認していただければ受け取り拒否をすることはないので、私達も封書を送る必要はないと考えています。

来年度につきましては、郵送費の値上げや、福祉事業費の圧迫もあり、少しでもコスト削減をしていきたいので、封書は送らないことにしたいと思います。当選結果がホームページ上で御確認いただけることや、御当選された方には受け取り拒否はしないよう、ハマふれんどニュースでも周知します。また、ホームページの申込み画面にもしっかりと記載をして対応していきたいと思います。

(事務局)

続きまして、Netflixについて説明させていただきます。現状Netflixを提供しているプランですが、ベネフィット・ステーションの有料オプションで御契約いただいたお客様が無料で見られるコースになります。ハマふれんど会員に御提供している契約コースにはないオプションサービスです。

もう一つは、加入いただいた方が給与天引を利用し料金をお支払いするとNetflixが安くなるプランもありますが、これもオプション契約になります。

こちらも、ハマふれんど会員には提供していませんので、残念ながら対象外になってしまいます。

今後、ベネフィット・ステーションで提供している契約の範囲内で御希望される方が加入いただいたら、Netflixに割引で加入いただけるようなサービスも来年度からの導入に向け、検討、調整中ですので、確定次第御案内させていただきます。よろしくお願いいたします。

(会長)

ありがとうございます。

(委員)

ありがとうございました。

(委員)

私もお礼から申し上げたいのですが、16年以上の長期加入者を対象とした図書カードプレゼントに応募して、当選しました。また、若手社員の応援企画と、対象者を限定したサービスもあれば面白いと思います。それから、商店街応援企画は本当に身近な企画だったので、家族も利用させていただきました。今後も商店街の企画は実施されるのでしょうか。

(事務局)

一つ目の長期加入者向けの企画について、御利用ありがとうございました。以前の審議会で案をいただきましたので、今年度初めて長期加入者を対象にしたプレゼント企画を実施いたしました。対象人数も多めに1,500名の方に当たるよう実施し、約1,500名の応募があり、ほぼ全員の方が当選しました。来年度も実施を予定しておりますので、加入16年以上に該当する方がいらっしゃいましたら、是非御応募いただければと思います。

(事務局)

商店街応援企画については、今回の実施結果を踏まえ、検討していくこととします。商店街応援企画以外の新しい企画も実施しますので、これらとのバランスを考慮しながら進めていきたいと考えています。

(委員)

他に、企業担当者専用のポータルサイトを設けるということですが、社内告知のチラシやポスターを社内で貼れると社員に啓発できると思いますので、こちらについても検討いただきたいと思います。

(事務局)

ありがとうございます。

審議会でも御提案いただきました、来年度6月からスタートする企業担当者専用のポータルサイトには、毎号発行するハマふれんどニュースのおすすめメニューをピックアップしたチラシを掲示させていただきます。

各企業のお手元でチラシをダウンロードいただき、社内のイントラや、メールなどで告知いただけるツールを提供したいと思います。チラシだけではなく、そのまま送れるメールのひな形も用意し、提供する予定ですので、ぜひ御活用いただきたいと思います。

(会長)

ありがとうございました。何かこれに関連するご意見、あるいは別のことでも構いませんので是非皆さんの御意見を伺いたいと思います。

(委員)

最近は、若い人をいかに会社に残せるかという話が結構出ており、自分たちの会社でも実践しなければならないと思っております。会社としてハマふれんどに入っていることが、若手にとってポイントが高いという一つの武器になればありがたいと思います。具体的に何かと聞かれると難しいのですが、会社によっては、入社3年で褒賞金を出すところもあると聞いております。今は、5年在職すること自体が大変有難い雰囲気があり、ハマふれんどの加入褒賞金も5・10・15年でもらっていますが、もっと短めの加入褒賞金だとか、あとは加入している会社の人数によって一人当たりに出す報賞金が変わるということはないでしょうか。

(事務局)

額で見た場合、企業の人数が多い場合は額も大きくなりますが、1人当たりの加入報賞金の単価は変わりません。

(委員)

社員が多い会社にはちょっとメリットがあれば、面白いかもしれないと思いました。あと、先ほどの「プレゼントの抽選結果についてはホームページを見に行かなければ分からない件」についてですが、昨年からは開始したLINEを活用してはどうでしょうか。LINEを登録し、ここから抽選結果を発信することでもっと分かりやすくなるのではないかと思います。

(事務局)

ありがとうございます。以前の審議会で若手社員向けに何かできないかという案をいただきましたので、昨年度から、新卒から3年目までの方向け限定にプレゼント企画を実施しております。ただ、残念ながら、応募が少ないという状況であります。若手社員がニュースを見ていないのかもしれませんが、御応募いただければ、全員が当たる状況になっております。

来年度は担当者ポータルも開設しますので、そこで是非応募対象者がいるところには、申込みを周知してもらうためのアナウンスをこちらからも積極的に実施したいと思います。LINEでもお知らせしましたが、若い方はハマふれんどニュースを見ておらず、LINEも登録していないと考えられます。会社側からもLINEの活用について発信してもらう必要があるかと思っておりますので、そのサポートに使えるツールを来年度は提供してまいりたいと考えております。

(委員)

LINEを登録されている人数は把握できますか。

(事務局)

把握できます。LINEは昨年12月15日に開設しましたが、現在約4,200名の方に登録いただいております。

(委員)

会員約 75,000 人に対し 4,200 人の登録ですね。

(事務局)

そうです。昨年 12 月 15 日から始めて、現在に至る約 3 か月半の間に登録者も約 4,000 人を超えており、多くの方に登録いただいているとは思いますが。LINE 側で保有している情報ですが、LINE は唯一登録者の年齢を確認することができます。登録者は、40 代から 60 代の女性が多く、男女比でも圧倒的に女性が多い状況です。ベネフィット・ステーション本体においても、お得な情報を取得する部分では女性の利用が多く、ハマふれんども LINE だけを見るとそのような傾向があるように思います。

(事務局)

ありがとうございます。

給付金について、短期の加入者への給付の見直しについて御意見をいただきましたが、会費をこのまま据え置くことを想定する中で、給付の種類を増やしたり、額を増やしたりするのは非常に厳しいと考えております。御意見として承り、今後何か若手の方に響くような別の策を考えていきたいと思っております。

(会長)

ありがとうございます。引き続き何か御意見はありませんでしょうか。

(委員)

私の会社でも若手の定着率は課題となっております。今の若い方たちは、デジタルの時代で、電子書籍が好まれるのか、ハマふれんどニュースを配っても紙をあまり見る習慣がないと感じています。一方、私は紙媒体で頂けると嬉しく感じています。

私が若い頃は年齢が上の方に新人類と言われましたが、今の私が、若い方たちを見ると新人類だと思ってしまいます。企業の継承にも、ハマふれんどが使われると良いと思います。また、今の日本はアニメがメジャーだと感じており、若い方には人間が歌ってないようなアニメの音楽が流行っていて、私から聞くと人が歌っているのか、機械が歌っているのか分からないものが好まれるように思います。私も若い方の感覚に寄らないといけないと思っています。マふれんどの企画も昭和世代にはあまり響かなくても、若い方がハマふれんどニュースを見たときに興味を持つようなものが少しでも入っていると嬉しいです。これで若い方の会社への定着率が少しでも上がればと思います。

少しでも若者の意見や好みを反映していただけると嬉しく思います。

(事務局)

ありがとうございます。自宅でオンラインゲームをする若い方も多いと思います。  
ベネフィット・ステーションで、eスポーツの大会を始めております。

大会は無料で参加でき、色々なゲームがあります。来年度の日程はこれから決まりますが、  
タイミングが合いましたらハマふれんどニュースにも掲載します。大会が若い方に響くかどうかは  
分かりませんが、新しい企画として掲載したいと思います。

(会長)

ありがとうございます。

「若者」が一つの大きなキーワードでもあり課題でもあると思います。  
実際は、若い方にニーズを聞いてみた方が良いとは思っています。

(委員)

プレイガイドに掲載するコンサートについては、何か選ばれる基準はあるのでしょうか。

(事務局)

複数の仕入先から毎回仕入れており、そこで提供いただけるかどうかにかかっています。  
人気のアーティストの場合は、ファンクラブだけでチケットが売り切れてしまうことがありますので、  
チケット入手は難しいです。ハマふれんど会員には、落語や劇団四季など人気がありますので、  
このように人気があるものから早めに枠を押さえております。あとは、「おかあさん  
といっしょ」など子ども向けのものも人気がありますので、家族向けのチケットは全員当選に  
なるよう、多めに仕入れています。先日は「でんじろうのサイエンスショー」を実施し、こち  
らも人気があり多く仕入れました。

コンサートも申込みが多いものと少ないものとあります。最近、演歌歌手の人気があり、  
特に島津亜矢さんの公演は人気がありました。

今年度は特別に松任谷由実さんのコンサートを仕入れることができ、非常に多くの申込みを  
いただきました。ですので、できる限り多くの方々に当選するように枠を増やしていただきま  
した。今後も、ハマふれんど会員の申込状況を見ながら実施します。

あとは、横浜エリアの公演は必ず入れるようにしております。全部が都内の公演ですと、都内  
まで行くのは大変だと思いますので都内でのみ公演しているものと横浜市内で公演しているも  
のを、組み合わせて実施しています。

今後、劇団四季では目玉の公演も予定しています。今のうちから多めに確保する予定です。

(事務局)

今御案内している人気の公演は、世代が少し上の方たちや、小さいお子さんがいる方が対象  
で、ちょうど若い方が推しているものが抜けてしまっていると思いますので、その辺りを工夫  
しなければならないと思います。

(委員)

むしろ我々世代にはぴったりのようですね。先日、私の家族はみなとみらいで開催された韓国アイドルのコンサートに大喜びで行きました。若い方向けのチケットも必要ではないでしょうか。

(事務局)

ターゲットをはっきりしてチケットを確保するのは、難易度が非常に高いですが、バランスを取りながら確保していきたいと思います。

(事務局)

K-POP も人気がありますので、既存の仕入を継続しながら、実施を検討していきたいと思います。

(会長)

ありがとうございます。他に御意見はありませんでしょうか。

(委員)

事業計画書2 ページ目の、「イ 健康を促進するサービス」ですが、スポーツ大会の企画開催という記載があります。ここに挙げられている、4つの大会は、結構自分としてはハードルが高く、経験がないことや、多人数の参加が必要なことから参加が難しいと感じています。何か他の誰でも参加できるような企画は、予定されておりますか。

(事務局)

スポーツ大会につきましては、2、3人をターゲットにしたものは予定していません。ある程度人数が集まるものを大会として実施しております。大会以外では、議事の3頁目の中段の「エ その他の企画」の(エ)にあります。一人でも参加ができる SUP (サップ) の体験を、みなとみらいの大岡川で開催しております。他に、森林ウォークや森林セラピーなどといった、ヨガや森林を歩くようなものや、横浜の街並みを歩く企画を計画しております。先日は、市役所の下デッキでヨガを実施しました。そのような、一人でも気軽に参加しやすい新しい健康サービスを毎年考えて実施してまいりたいと思いますので、是非御参加いただければと思います。

(委員)

大会自体は大体この4つということでしょうか。これは、よくハマふれんどニュースに載っていると思うのですが。

(事務局)

大会としてはこの4つになります。

ただ、ベネフィット・ステーションではバスケットボール大会などを実施しています。これとプラスアルファで違うスポーツ大会も実施しています。逆にどのような大会が良いか御希望がありますか。

(委員)

段々年齢が上がってくると動きづらいというのがありますが、経験がなくてもチャレンジしてみたい社員もいるかと思えますので、質問させていただきました。

(事務局)

ありがとうございます。SUPは人気がありましたので、来年度も実施予定です。是非告知していただけると嬉しく思います。

(委員)

ありがとうございました。

(会長)

ありがとうございます。他に何か意見はございませんか。

(委員)

私の職場では、皆さん長く勤務していますが、今年度は新人が3名入りしましたので、若手の意見が聞けると思えます。最近職員から、ハマふれんどの応募に申し込むと、以前より多く当選するようになったという意見を聞きます。

他に慶弔金や、加入褒賞金もいただけ、職員は大変喜んでおります。加入10年の職員が加入褒賞金を受け取ったとき、「私勤続10年なのですね」という声も聞けて、大変ありがたく思っております。

一点お尋ねしたいのですが、LINEの登録はいつ頃お知らせをいただいたのでしょうか。

(事務局)

沢山御利用いただきありがとうございます。非常に喜んでいただけている声をいただきますと、我々も非常に励みになりますので大変嬉しく思います。

(委員)

こちらこそありがとうございます。

(事務局)

LINEについては、ハマふれんどニュース 12・1月号の巻頭の1ページで御案内しましたが、年末に発行しましたので、もしかしたら皆さんに見えていただけなかったかもしれません。来年度のハマふれんどニュースでも告知をし、多くの方に御登録いただけるよう推進してまいります。

(委員)

よろしくお願いいたします。

(会長)

ありがとうございます。

(副会長)

私の会社では、障害者の方の義足や車いすや、体を支える補装具を作っています。

ハマふれんどを私の社員も利用させていただいており、障害者の方がいる仕事先にハマふれんどのサービスで良かったことや楽しかったことについて話をすることがあります。すると、仕事先の方から自分も利用できたら良いなという話が聞こえてきます。それを考えますと、色々な場所に、例えば義足や車いすでも移動できることや入場可能なことの説明があれば、障害のある方でも、もっと利用しようとなるのではないかと思います。それぞれが直接ハマふれんどに加入するという話とはまた違いますが、もう少し広く伝わるのではないかと思います。コロナが収まったとは言っても、まだ零細企業や中小企業は、大変な状況ではありますが、そこで働く方の仕事や生活の励みになるのは、やはりハマふれんどのような制度が一つの手段となり、これを利用して楽しむことはとても大事だと思います。私どももハマふれんどをありがたく利用させていただいておりますが、障害のある方の世界も知っていただくことや耳を傾けていただけるとありがたいと思ってお話させていただきました。

(会長)

ありがとうございます。障害者施設等との連携について、ふれあいショップとの提携以外での実施の可能性やアイデアなどは、何かございますか。

(事務局)

今年度初めて、横浜Fマリノスの車いすの方専用の座席チケットの提供を実施し、ハマふれんどニュースにも掲載しました。申込は残念ながらなく、連続で掲載しましたが、実際利用がありませんでした。たまたまサッカーに興味がなかった方もいらっしゃるかもしれませんので、また何か紹介できる場合は、ハマふれんどニュースにも掲載して、色々紹介できる機会を作っていきたいと思っております。

(副会長)

マリノスの観覧席の関連で、追加でお伝えしたいことがあります。こちらも仕事として、ある程度チケットを買い切り、障害者の方が車いすの状態や装具をつけた状態で観戦できるように用意することを、社員も付いてお話ししましたが、利用されなかったのです。家族の方も観戦できる席がきちんと用意されているにもかかわらず、なぜ利用がないのだろうとは思っておりました。そこには何か理由があるとは思いますが、打ち切りすることにしました。今のお話で状況は理解しました。

(事務局)

今回、目立つように告知をさせていただきまして、車いすでの観戦が可能であることはスペース確保し、何度も告知したのですが、サッカーはなかなかハードルが高いものかたまたま興味がなかったのか、お申込みは1件もありませんでした。

(副会長)

会場まで行くのが難しいといった問題もあるでしょうけど、仰るように、その部分については私どもも考えていきます。ありがとうございます。

(事務局)

たまに公演のチケットで、個別に御相談いただくケースがあります。先日「おかあさんといっしょ」の公演で車いすのお子さんと一緒に見に行きたいと、お電話で御相談いただきました。そこで仕入先と交渉して、専用の座席を御用意いたしました。相談された方からは、御礼のお言葉もいただきました。このように個別に相談があれば対応させていただいております。

(委員)

私の事業所は介護施設で、施設を利用される方は皆様、腰が重いです。歌舞伎や旅行にも行きたいけど、行く自信がないと言われたので、事業所でお出かけする場所への導線案内を動画撮影しました。会場へのアクセスや席、車いすトイレの場所や、我々職員も同行するといった内容を動画に盛り込み、動画を利用者本人や行った方に見せて伝えたと、行ってみようと考えた方もいました。

ハマふれんどでLINEやX(旧Twitter)を導入していることを利用して、動画で行く順番や席の動画などを流したら、会場に足を運べると考えるきっかけの一つになるかと思えます。私の会社で、旅行や自立支援をやっていますが、案内を文字情報ではなく、視覚情報にすることで安心を伝えられることがあるのではないかと思います。

もし時間があれば、SNSを通じてハマふれんどをこのように盛り上げるのも良いのではないかと思います。

(副会長)

ありがとうございます。

(会長)

ありがとうございます。

沢山のご意見を伺いまして、色々なヒントが得られているかと思えます。

先ほど、あまり活用されないサービスに介護系のサービスがあったのですが、当社も介護系のサービスを提供しておりますので、何かハマふれんどの会員に使っていただけるような御提案も次回考えてまいりたいと思えました。皆様いかがでしょうか。何かまた思いついたことや言い忘れたことなどはございませんでしょうか。

もしよろしければ、意見をまた色々な事業に反映していただくこととし、議事1の令和6年度横浜市勤労者福祉共済事業計画案の審議を終了してもよろしいでしょうか。また、議事2のその他について事務局から何かございますか。

(事務局)

特にございません。

(会長)

ありがとうございました。

議題はすべて終了して、事務局にお返ししたいと思います。皆さんありがとうございました。

(事務局)

ありがとうございました。

全体を通しての御発言は特にないでしょうか。本日の審議会ですが、長時間にわたりましてさまざまな審議をいただきありがとうございました。特に御意見もないようですので本日の審議会を終了いたします。

今回いただいた御意見につきまして、令和6年度の運営に反映していきたいと思えます。先の話ですが、次回の審議会は、「令和5年度横浜市勤労者福祉共済事業の実績」等を議題として7月に開催する予定です。

皆様の日程については別途調整させていただきますので、御協力いただければと思います。皆様ありがとうございました。